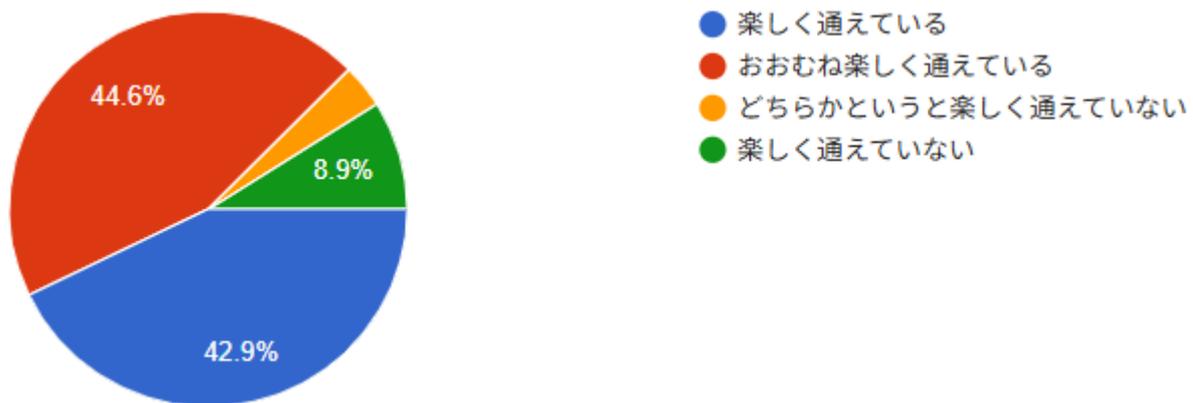


## 令和7年度 学校評価アンケート結果について

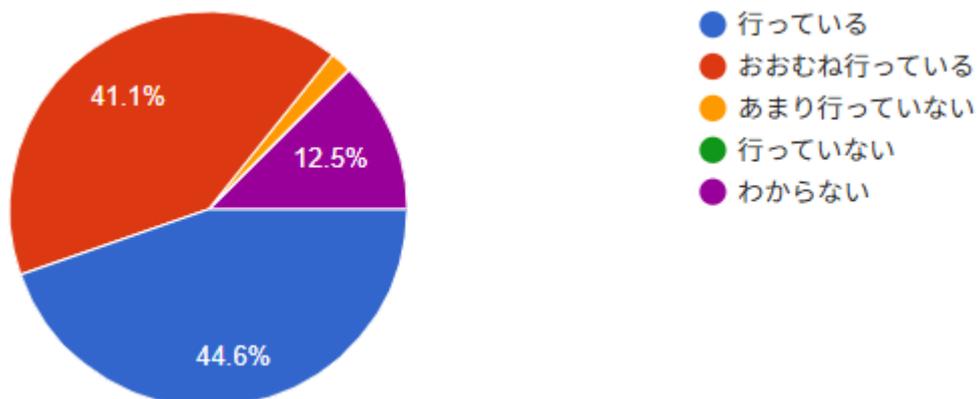
日頃より、本校の教育活動に対し、多大なるご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、年度末に実施いたしました保護者アンケート結果がまとまりましたので、以下の通り報告をさせていただきます。この結果やご意見を謙虚に受け止め、本校の教育活動の向上に努めて参りますので、今後ともよろしくお願いたします。

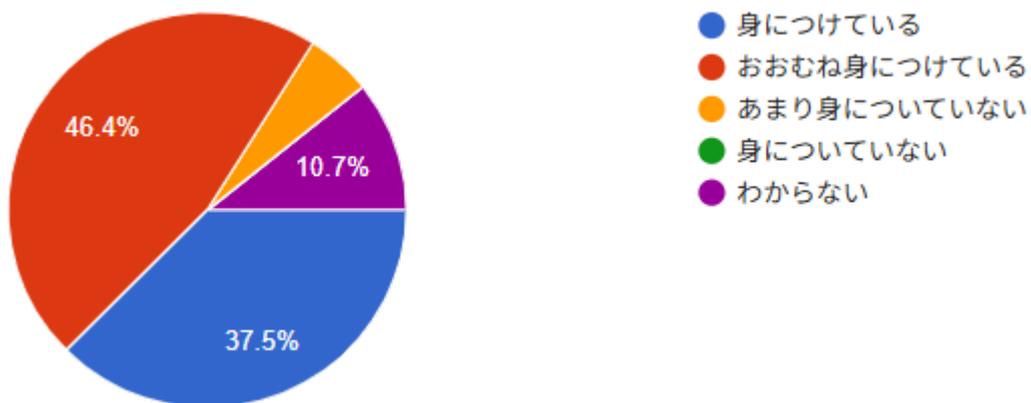
### 1 お子様は学校に楽しく通えていますか



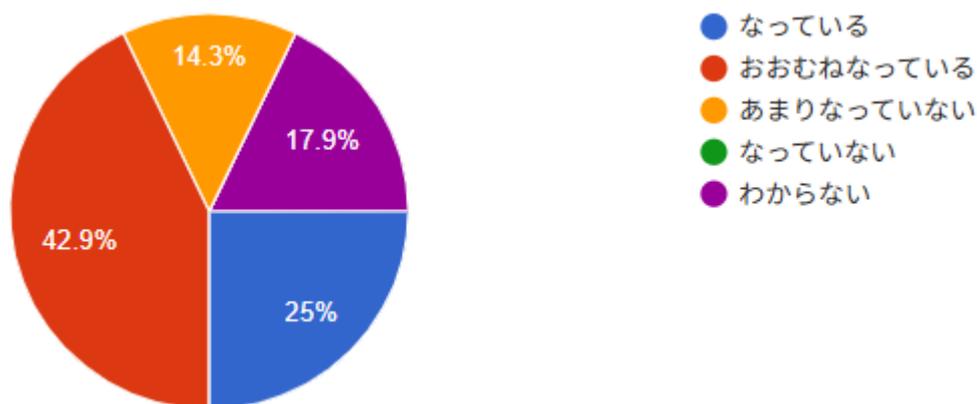
### 2 教員は教材や指導方法を工夫・改善し、生徒の主体性を育む授業を行っていると思われませんか。



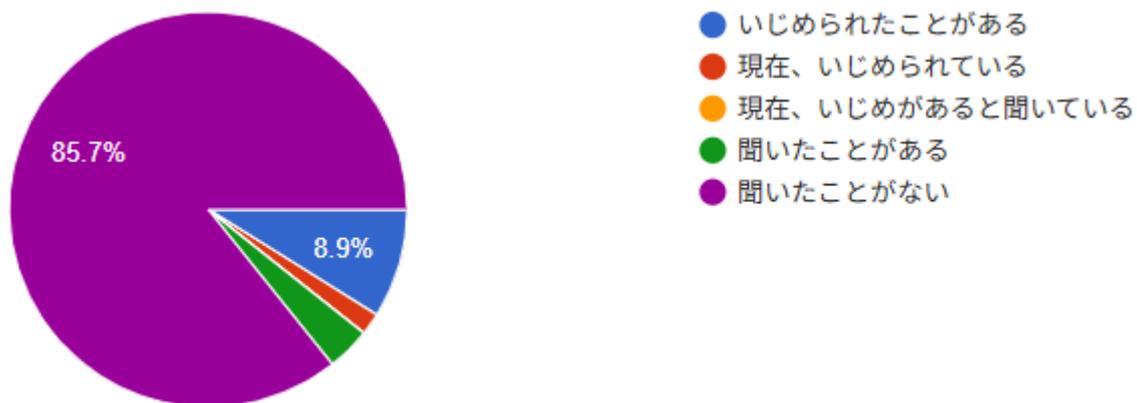
3 道徳の授業や情報活用学習を通じて、生徒は、生命の大切さや社会のルールを身につけていっていますか



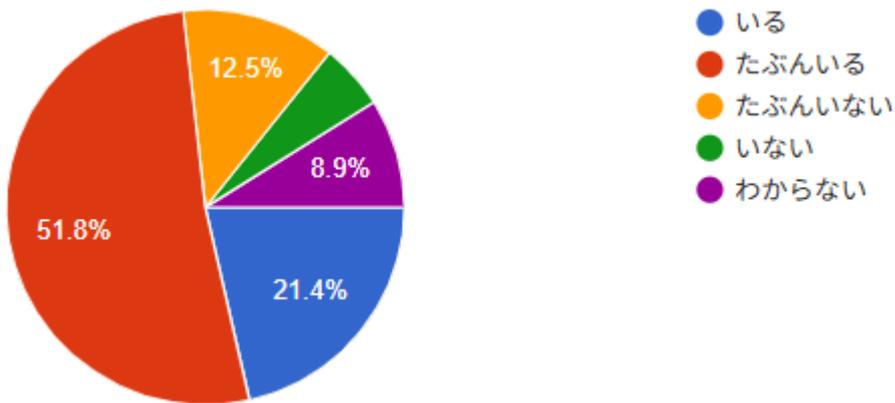
4 生徒自身が将来の生き方を考える手助けとなるようなキャリア教育になっていると思われませんか。



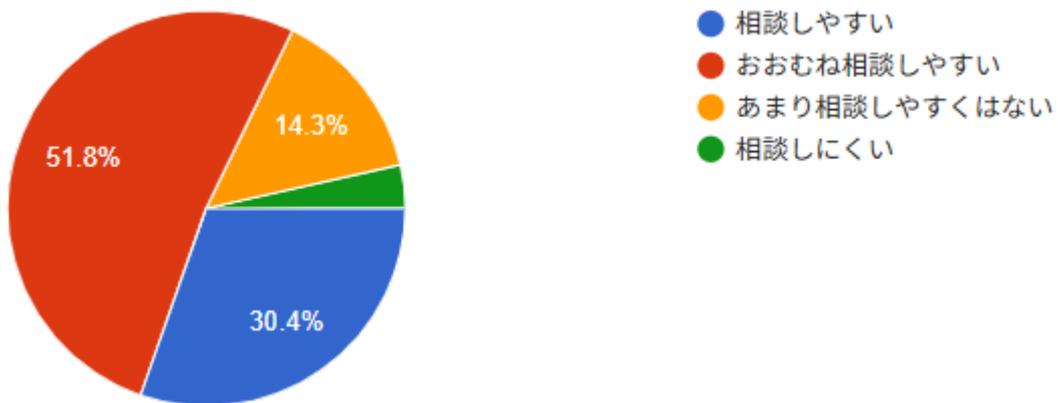
5 学校生活でいじめがあると思われませんか



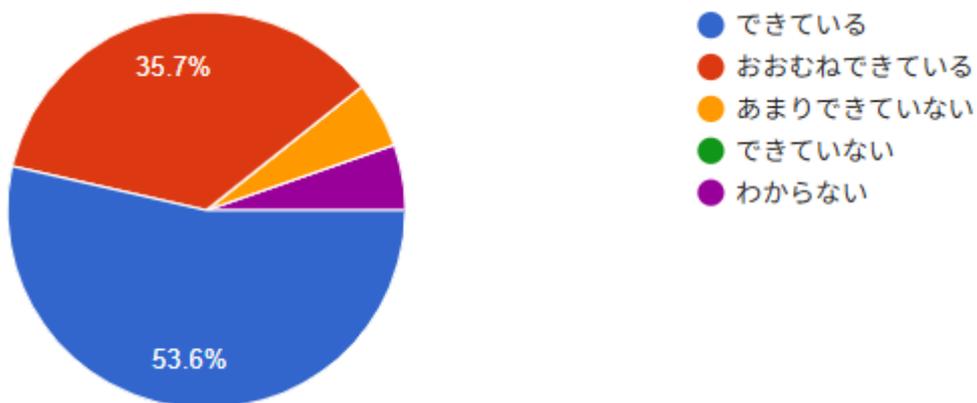
6 お子さまには困ったときに相談できる教員がいますか



7 学校は、お子様のことを相談しやすい雰囲気がありますか



8 学校は保護者の皆様に向けて、通信やHP等で学校の様子をお知らせできていますか



## 【アンケート(グラフ)の全体的総括として】

### 1. 全体的な傾向:生徒の学校生活と安心感

本年度のアンケートでは、87.5%（「楽しく通えている」「おおむね楽しく通えている」の合計）の生徒が、学校生活を前向きに捉えています。また、いじめについても、85.7%の保護者様が「聞いたことがない」と回答されました。

こうした肯定的な受け止めに大切にしつつ、一方で「楽しく通えていない」と感じているお子様や、いじめに関わる不安をお持ちのご家庭が一部にいらっしゃることも真摯に受け止めております。

学校は、すべてのお子様にとって安心して自分らしく過ごせる場所でありたいと考えています。今後も、お子様一人ひとりの小さなサインや心の変化を見逃さないよう、教職員一同で丁寧に見守り、万全を期して教育活動に励んでまいります。

### 2. 学習指導とキャリア教育

教員の授業改善(主体性を育む授業)については、85.7%の保護者の皆様から「行っている」「おおむね行っている」との肯定的な評価をいただきました。

一方で、キャリア教育に関しては17.9%、道徳・情報教育については10.7%の「わからない」という回答をいただいております。

日々の授業や行事を通じたお子様の心の成長、そして将来に向けた取り組みのプロセスが、ご家庭でもより話題にのぼり、実感していただけるよう、懇談会や通信等でお伝えしてまいりたいと思います。

### 3. 学校と家庭の連携・相談体制

相談のしやすさについては、82.2%の保護者が肯定的に捉えており、学校からの情報発信(学校だより・HP等)についても89.3%と非常に高い評価をいただきました。

しかし、生徒自身が「困ったときに相談できる教員がいるか」という問いに対しては、「いる・たぶんいる」を合わせた回答が約73%に留まり、「たぶんいない・いない」という層も一定数存在します。生徒一人ひとりがより安心して本音を話せる体制づくりに一層努めてまいります。

## 【ご意見・ご要望の回答として】

令和7年度末に行ったアンケートでお寄せいただきました、主なご意見・ご要望につきまして下記の通りご回答させていただきました。いただいたご意見につきましては、貴重なご意見として今後の学校運営に生かしてまいります。ありがとうございました。

○中学校で生命の大切さや、社会のルールが学べているのか、わからないので、学校での様子や、親にもどのように伝えていけば良いのか、家庭での伝え方などを教えてもらえないかと思ひます。

→本校では、道徳の授業はもちろん、学級活動、学校保健委員会、情報モラル教室、そして養護教諭による「いのちの学習」などを通じて、多角的に生命の尊さや社会のルールについて学ぶ機会を設けております。このような機会では、その様子を学年通信やホームページ等でお伝えしていきます。

学校でのこうした学びを話題のきっかけに「今日の『いのちの学習』はどうだった？」といった何気ない問ひかけから、お子様の考えを聴いていただくことが、何よりの深い学びにつながるものと思ひます。

○先生方の働き方に配慮しつつ、熱心な部活動への復活を望みます。

→部活動に対する温かい励ましと、教職員の働き方へのご理解をいただき、心より感謝申し上げます。

現在は、全国的な指針に基づき、適切な休養日を設けながら運営しております。また、今後は「地域クラブへの移行」もさらに進んでいく予定です。こうした変化のなかで、何よりも大切にしたいのは、生徒一人ひとりが安全に、そして充実した活動を続けられる環境を確保することです。

限られた時間のなかでも、生徒たちが「一生懸命取り組んでよかった」と心から思えるような、これからの時代に合った持続可能な部活動のあり方を、引き続き追求していきたいと思ひます。

○いつも生徒や保護者に行き届いた対応をありがとうございます。このまま子どもたちの自主性を大事にした温かい取り組みを続けていってくださいますようお願いいたします。

→本校では、生徒一人ひとりが自分らしく、自ら考えて行動できる「自主性」を育むことを教育の柱の一つとしております。保護者の皆様からいただいたこうしたお声は、日々生徒と向き合う教職員にとって大きな励みとなります。

これからも、生徒の心に寄り添い、一人ひとりの良さを伸ばしていけるような、温もりのある学校づくりに努めてまいります。今後とも、温かい見守りとご協力をよろしくお願い申し上げます。

○年齢的に子供も学校での様子を話さなくなったり、手紙を後から出したり…。なかなか中学校での生活の様子を知ることができません。HPはかかさず見ておりますので、これからもたくさん様子を載せていただけると嬉しいです！

→ホームページをご覧ください、ありがとうございます。

学校での出来事をお伝えするホームページは、ご家庭と学校をつなぐ大切な架け橋であると考えております。授業での真剣な表情や、休み時間の何気ない笑顔など、お子様の「今の姿」をより具体的にお届けできるよう、これからも積極的に更新してまいります。

ホームページが、ご家庭での親子の会話のきっかけの一助となれば幸いです。今後とも、本校の教育活動を温かく見守っていただけますようお願い申し上げます。

○学校で使用するPCは毎日持ち帰らずに、学校保管にしてほしいです。

→切実なご意見をありがとうございます。学校の学びをさらに家で深めることや教科によっては宿題等をPCで提出する場合もあることから、持ち帰りの形をとっております。もし、どうしてもご家庭の事情等により学校保管を希望される場合には、担任や学年にご相談ください。

大切なのは、今後、通信機器の活用が必須となっていく時代において、お子さまがICT機器と上手に付き合える力をつけていけることだと考えています。学校においてもICTを「学びの道具」として定着させることを目的として繰り返し指導してまいります。こういった機会を生かしながら、ご家庭と学校で歩調を合わせて協力していければ幸いです。今後ともよろしく願いいたします。